

平成26年 第1回定例会 3月19日

教育警察委員会に審査を付託されました議案十一件の審査の経過及び結果について御報告申し上げます。

まず、議案の概要を申し上げます。

議第一号の平成二十六年度岐阜県一般会計予算のうち歳出予算については、当委員会所管として対前年度比〇・四%減の総額二千百一億四千八百六十七万二千元であります。

主なものとしまして、教育委員会関係では岐阜希望が丘特別支援学校や岐阜城北高校旧藍川校舎を活用した（仮称）岐阜高等特別支援学校等の建設を推進するため、子どもかがやきプラン推進事業費として二十億八千六百万円余、小学校の教科担任制を十二の拠点校で実施する経費及びグローバル人材育成に向け、英語教育の実践研究や中・高校生の英語スピーチコンテストなどの開催、さらにスーパーグローバルハイスクールを指定して大学等と連携した先端的授業などに取り組むため、教科教育等指導費として一億五百万円余などが計上されております。

また、警察本部関係では、交通信号機及び道路標識等の交通安全施設の整備や維持・管理を行うため、交通安全施設整備費として二十二億一千万円余、岐阜南警察署の現地建てかえのため、庁舎南側の車庫などの解体と敷地の造成を行うなど警察署庁舎建設費として一億二千三百万円余などが計上されております。

なお、債務負担行為につきましては、岐阜南部特別支援学校校舎建設工事など七十二件について、新たに設定するものであります。

次に、条例その他の議案といたしましては、平成二十六年度から三十三年度を計画期間とする岐阜県教育ビジョンの策定など十件であります。

採決の結果、議第一号のうち歳出予算中教育警察委員会関係及び債務負担行為中教育警察委員会関係、議第六十三号から議第七十一号まで、並びに議第八十三号の各案件については、全会一致をもってそれぞれ原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、審査の過程において、執行部から各議案の説明を受け質疑を行いました。その主なものを申し上げます。

教科教育等指導費に関連し、一年間海外留学を希望する高校生に支給する留学支援金の対象者十五人の選定方法について質疑があり、学校長の推薦や外国語、外国文化への関心度及び英語スピーチによる面接等を基準に判断して選定するとの答弁がありました。

また、緊急配備支援システムの内容について質疑があり、犯罪の凶悪化に対応し、事件を効率的に解決するため、幹線道路等に設置されている端末により通過する手配車両等のナンバーを読み取り、早期に発見するシステムであるとの答弁がありました。

以上、教育警察委員会の審査の経過と結果を御報告申し上げます。